

学部4年生の教員採用試験受験者が提出された「就職活動報告書」の中から、実施内容や質問内容等の情報をまとめたものです。

以下の目次にある県以外を受験希望する人や、会場の様子、机の配置などの詳細を知りたい人は、就職支援室に予約をして紙媒体の「就職活動報告書」を閲覧してください。中国地方以外は受験者が少ないため、年度によっては情報が全くない県もあります。

【2025 年実施情報 目次】

各県をクリックして移動、[以上](#)をクリックして目次に戻ります。

1. 島根県

2. 鳥取県

3. 岡山県

4. 広島県

5. 山口県

受験希望県以外の県で行われた面接試験の質問内容にも目を通しておきましょう。

1. 島根県 2025

【日程】

＜願書受付期間＞令和7年2月10日～3月31日（インターネット出願）

＜一次試験＞5月17日 ＜一次試験結果発表＞6月4日

＜二次試験＞6月28日～7月11日 ＜二次試験結果発表＞8月6日

【試験概要】（小、中、高共通）

＜一次試験＞筆記試験（専門教養60分、教職教養20分（特支40分）、論述試験40分）

＜二次試験＞面接試験Ⅰ（個人面接30分 面接官3人）

面接試験Ⅱ（個人面接30分 面接官3人）

面接の中で「模擬授業」「場面指導」「実技」を行う

＜一次試験スケジュール＞

10:05～10:35 受付（理科、情報受験者は8:30～8:45受付）

10:55～11:55 専門教養試験

12:00～12:50 昼休憩（メッセ会場内で昼食をとる）

12:55～13:35 論述試験

14:05～14:25 教職教養試験

14:55～15:55 専門教養（小学校併願者）

＜二次試験スケジュール＞

面接Ⅰ、面接Ⅱ 個人面接

《場面指導》（1分構想、3分以内で指導）

(模擬授業、場面指導は面接時間の中に含まれるが、どちらが先に実施されるかはランダム)

《受験者調査票》

一次合格発表日から約 10 日の間で、一次合格者のみウェブフォームから提出する。

受験者調査票には「出願動機・自己アピール」460 字以内、「教員として特に力を入れて実施したいこと」800 字以内、「趣味・特技（スポーツ・文化活動・資格等）」を入力する。

一次試験：全校種共通

〈論述試験：テーマ〉（40 分 350～400 字）

島根県教育委員会では「しまね教育振興ビジョン」において具体的に取り組む柱の一つに「発達段階に応じた学力の育成」を掲げています。これにおいてあなたが大切にしたいことを 2 つあげ 350～400 字で述べなさい。

※発達の段階とは幼児教育施設、（小、中、高）の各段階を指し、義務教育学校、特別支援学校を含む 1 マス目から書き始め、改行をしない、余白はメモ用紙とする

二次試験：小学校

〈模擬授業：テーマ〉（6 分以内）

1 2 日前に模擬授業用の課題以下 2 つが通知された

当日、机上の紙を裏返すといずれか 1 つの課題が書かれており、すぐに模擬授業を行う

（受験者は時計を見ることができない、生徒役なし、ホワイトボード、赤、青、黒マーカーあり）

学年/教科	模擬授業課題（導入部分のみ） 当日、2 つのうちどちらかの課題が出題	模擬授業後の質問
3 年生 社会	「市のうつりかわり」	<ul style="list-style-type: none">・どのようなことに気がつけたか・その後の展開はどうなるのか・この授業で児童にどうなってほしいのか
3 年生 国語	「俳句」を聞いて 「言葉の響きやリズムに親しむこと」	<ul style="list-style-type: none">・なぜこの俳句を取り上げたのか・考えた時間はどれぐらいか・模擬授業の練習で先生等からもらったアドバイスの中から印象に残っていること・友達と比べて自分の授業の良さはどこか

A さん

○面接 I 内容

〈場面指導：テーマ〉

「体育の片づけの時間に遊んでいる児童がいます。クラス全体に指導してください。」

↓以下 2 つは、その他の場面指導内容（友達が受けた内容）

1. 「児童同士の意見が食い違って言い合いになっています。クラス全体に指導してください。」
2. 「下校中、横に広がって歩く児童が多く、地域からクレームが届きました。クラス全体に指導し

てください。」

《場面指導後の質問》

- ・何年生を想定したか、その理由は何か
- ・指導後はどのような対応をするか
- ・生徒指導の時など、どんなことに気を付けて取り組むか

《調査票からの質問》

- ・なぜ島根創生卒で出願したのか
- ・中高の免許もある中で、なぜ小学校にしたのか
- ・なぜその副専攻だったのか、その教科の魅力は何か
- ・1000 時間体験活動で印象に残っていること
- ・「教員になって特に大切にしたいこと」の 3 つの中から教員生活で特に継続したいことはどれか

○面接Ⅱ内容

《個人面接の質問》

- ・自分にとってすごい挑戦だったことは何かあるか
- ・友人関係に関して印象に残っていることはどんなことか
- ・若い教員は先輩教員に声をかけることができない人が多い、これについてどう思うか
- ・若い教員は児童を叱ることができない人が多い、これについてどう思うか
- ・「先生の授業がつまらないといって学校へ行きたがらない」という保護者への対応方法
- ・他の児童は授業が面白いといっているのに、一人だけつまらないという原因は何だと思うか
- ・親の影響で教員を目指しているとあるが、親を見ていて初任の時と今とでは何か変化があったか、一方で変わらないものは何かあるか

B さん

○面接Ⅰ内容

〈場面指導：テーマ〉※その場で内容を伝えられ、考える時間が必要かどうかを聞かれる

「朝読書の時に時間になっても立ち歩いたり読書をしない児童がいます。指導してください。」

《場面指導後の質問》

- ・何年生を想定したか、理由は
- ・大切にしていたことは
- ・最後はどのようにまとめるつもりだったか（自分が3分で収まりきらなかったため）
- ・自己評価は
- ・この話をしたあとで読書をしていなかった児童たちがやってきて「しなかった理由を聞いてよ」と言ってきたらどのように対応するか

《調査票からの質問》

- ・忍耐力とはあなたの言葉で説明をすると何か
- ・どうして人権教育に力を入れたいのか
- ・「ほめて認める」の弊害は何か
- ・自己肯定感とは何か

- ・自分は自己肯定感があるのか
- ・ほめたり、成功体験がないと自己肯定感はないのか
- ・不審者の事案などがニュースで取り上げられているが、あいさつは知らない人にもするべきか

Cさん

○面接Ⅰ内容

〈場面指導：テーマ〉（1分構想、3分以内で指導）

「友人の発言や意見に対して否定的な子が数人います。全体に指導してください。」

《場面指導後の質問》

- ・何年生の何学期を想定したか、その理由は何か
- ・今の場面指導は自己評価で何点か、その理由は何か

《調査票からの質問》

- ・自分の性格を生かしたところ、または失敗したところ
- ・情緒安定の評価が4なのはなぜか
- ・中学校免許もあるがどうして小学校希望なのか

《その他の質問》

- ・どのようなクラスにしたいか
- ・実習ではどの学年を受け持ったか
- ・児童理解について上級生、中級生、下級生のそれぞれ課題は何だと考えるか
- ・小学校は幅広く教科を教えるが、特に大切だと思う教科2つとその理由は何か
- ・「悲しい」を言い換えるなら何か
- ・マット運動で「おしりを触られた」と児童に言われたらどうするか

面接官から「少し意地悪な質問をします」という前置きがあつてからの出題

○面接Ⅱ内容

《調査票からの質問》

- ・英語の免許を持っているが、英語より国語のほうが大切なのではないか

《その他の質問》

- ・自分と考えが合わない人がいたらどうするか
- ・緊張しているか
- ・あなたはどのような性格か、それがわかるエピソードはあるか
- ・最近、涙したこと、感動したこと、それについてのエピソード
- ・セクハラはどうして起こると思うか
- ・併願とのことだが、他の県にも合格した場合どこに就職するか（可否には関係ないと言われた）

二次試験：特別支援

Dさん（小学校部）

〈模擬授業：テーマ〉「小学部4年生 生活単元学習」

《模擬授業後の質問》

- ・何を意識して行ったか

〈場面指導：テーマ〉

「気温が高く、熱中症の心配があり、外で遊べないことを伝えてください。」

《場面指導後からの質問》

- ・何年生を意識したのか
- ・他の学年だとどのように変化させるのか

二次試験：中学校

〈模擬授業：テーマ〉（6分以内）導入部分のみ 面接官3名

約12日前に模擬授業用の課題2つが通知された

当日、机上の紙を裏返すと事前通知された、いずれか1つの課題が書かれており、
構想時間なしで模擬授業を行う

受験者は時計を見ることができない、生徒役なし、ホワイトボード、赤、青、黒マーカーあり、教材等持ち込み不可

科目	模擬授業課題（導入部分のみ） 当日、2つのうちどちらかの課題が出題	模擬授業後の質問
国語	小学校併願のため ・午前：小学校3年生「俳句の導入」 ・午後：中学校「書くこと」 （案内文を書こう）	・ICTをどのように活用するか ・国語科の魅力は何か
美術	・（中1）屏風鑑賞 ・（中3）自画像制作	・意識したところはどこか ・生徒たちの興味をひく工夫は何か ・後半の展開はどうなっていたか
理科	・仕事とエネルギーについて ・動物の体の共通点と相違点について	・ねらいと今後の展開
社会	・貿易 ・宗教	・模擬授業は何点か ・この授業の今後の見通しと授業後の生徒の姿

Eさん（国語）

○面接Ⅰ内容

《個人面接の質問》

- ・どのように他の教員と仲良くするか
- ・気分転換の方法は

- ・特別支援学級に配属されても大丈夫か

F さん（美術）

《実技試験》モチーフ：パブリカ・鉛筆画・^{そぞう}塑造 計 150 分

○面接Ⅰ内容

〈場面指導：テーマ〉

「授業中、関係のない本を読んでいる生徒がいるのでクラス全体に指導してください」

《場面指導後の質問》

- ・今後も起きたときはどのように対応するか

《調査票からの質問》

「教員として実践したいこと」の欄から

- ・美術が苦手な生徒にどのように良さや楽しさを伝えるか
- ・学級づくりについて具体的に説明してください
- ・人と関わる上で大切にしていることは何か
- ・美術の専門性を高めるにはどのようなことをするのか
- ・ワークライフバランスをどのように保つか

《「自己アピール」「趣味・特技」欄からの質問》

- ・ワークショップは具体的に何をしたのか
- ・その中で意識したことは何か
- ・実習での印象的な出来事は何か
- ・習い事を続けている秘訣は何か
- ・「明朗」項目の数字を4にしていたのはなぜか
- ・大人として大切なことは何だと思うか

○面接Ⅱ内容

《個人面接の質問》

- ・教員として大切にしたいことは何か
- ・生徒たちと十分に向き合う時間をどう作るか
- ・保護者対応で大切だと思うことは何か
- ・例えば、学校への要望がたくさんある保護者にどう対応するか
- ・わいせつ行為をしてしまう教員の背景として何があると思うか
- ・あなたがわいせつ行為を防止するためにしたいことは何か
- ・勤務地域でこだわりはあるか

G さん（理科）

○面接Ⅰ内容

《調査票からの質問》

- ・趣味について
- ・卒業研究について

- ・熱中していることについて

○面接Ⅱ内容

《個人面接の質問》

- ・教育実習での準備は大変だったか
- ・実験を充実させることが何につながるか
- ・わいせつ行為の防止はどのように取り組んでいくか
- ・教職はブラックだと言われるがどのように取り組んでいくか
- ・全県どの勤務地でも大丈夫か

Hさん（社会）

○面接Ⅰ内容

〈場面指導：テーマ〉

「ペア活動中に上手くいっていないペアがいます。全体に指導してください。」

《場面指導後の質問》

- ・場面指導で意識したことは何か
- ・この場面指導後に、再びペア活動が上手くいっていなかったら、どのように指導するか

《調査票からの質問》

- ・あなたの強みは何か
- ・社会科の魅力や面白さは何か
- ・それをどうやって子どもたちに伝えていきたいか
- ・大学生とのふるさと教育を行いたいとあるが、大学が近くにない場合はどのように行うのか
- ・趣味のアウトドアはソロキャンプか
- ・特技にサッカーとあるが、サッカーで経験したことのうち、生徒に伝えたいことは何か
- ・出雲市の多文化共生を挙げられているが、多文化共生の課題は何があるか
- ・どうしてリーダーを進んでするのか
- ・人間力、社会力を育みたいとあるが、あなたの考える人間力、社会力とは何か
- ・島根創生卒での受験だが、島根創生卒とはどのような制度か
- ・島根の教員を第一志望として他の自治体や就職活動はしていないか

○面接Ⅱ内容

《地域と学校についての質問》

- ・CS（コミュニティスクール）を説明して
- ・地域との学校の協働のために、何をしたいか
- ・地域や保護者と良好な関係を築くために何を意識するか

《学力についての質問》

- ・島根県の中学生の学力についてどう思うか
- ・それはどの意味での低下か
- ・その学力の低下にどのように向き合うか
- ・あなたの理想の生徒が能動的に学ぶ時間と受動的に学ぶ時間の割合はどうか

《島根の教育課題についての質問》

- ・教師になるうえで島根の教育のどこに魅力を感じたか
- ・島根の教育課題は何だと思うか
- ・ICT活用だとしたら、それは教師のICT活用を指しているのか
- ・あなたはICTを活用した授業は得意か
- ・どのようにICTを活用したいか

《不登校についての質問》

- ・不登校についてどう思うか、その原因と対策は何か
- ・不登校の生徒にどのように対応するか
- ・フリースクールがない地域もあるがどうするか
- ・そのような学校以外での子どもたちの居場所に教員としてどう関わるか
- ・不登校支援のゴールは学校に来ることか、そうではないのか、どう考えるか

《教員の行動についての質問》

- ・教員のわいせつ行為が問題となっているが、個人としてどのように対応していきたいか

《働き方についての質問》

- ・教員は多忙だと言われるが、現在はどんな時にストレスを感じ、それをどう対処しているか
また、その様子を見ている周りからどんな人だと言われるか
- ・新人教員としてどのようにふるまいたいか

《その他の質問》

- ・島根は横に広いが、隠岐・石見と西部などにも勤務できるか
- ・他の自治体の教員採用試験や一般企業の就職活動をしているか

Iさん（社会）

○面接I内容

〈場面指導：テーマ〉

「授業中、家庭学習を伝えた際に『やりたくない』と一部の生徒が言った。クラス全体に指導してください。」

《場面指導後の質問》

- ・どのようなところに気をつけたか
- ・生徒がやりたくないといった要因は何か
- ・あなたは家庭学習を出すか、その場合どのような工夫をするのか

《調査票からの質問》

- ・不登校が一つの問題になっているが、「チーム学校」として不登校の生徒にどのようにアプローチするか
- ・「チーム学校」の一員となるために必要なことは何か
- ・様々な地域に行かれたようだが、島根県の魅力とは何だと思うか

- ・中学校、社会科の魅力とは何か
- ・自己評価の欄についてはどのように評価したのか
- ・趣味は野球と書いてあるが、ベンチにも入れなかったメンバーの役割とは何か
- ・ボランティア活動はどのようなことをしたのか

○面接Ⅱ内容

《個人面接の質問》

- ・あなたが学生時代に印象に残っていることは何か
- ・教育実習での学びは何か
- ・どのような学級を作りたいと考えているか
- ・現在、教師のわいせつ問題が取り上げられているが、この問題に対してどう考えるか
- ・島根県で就職する場合は石見地方や隠岐地方もあるが、勤務先に希望はあるか
- ・他に受験している自治体はあるか、どちらとも合格の場合はどちらで就職するか

☆アドバイスや会場で気づいたこと

〈一次試験〉

- ・クールビズだが、ネクタイをしている人もいた
- ・面接会場に入る前に受験票を渡すので、カバンから出しておくスマート
- ・場面指導は3分以内であるが、タイマーを置いてくれるのでそれを参考にできる
- ・電子機器は会場に入った時点で使用不可、腕時計が必須
- ・受付までは野外で待たされて暑いので袖をまくらないように最初から半袖が良い
- ・開始20分前に入室着席、開始10分前までは勉強できるので参考書やノートを持参するとよい
- ・水分補給するものを持参する
- ・消しゴムくずを持ち帰るようにいわれるので袋が必要
- ・シャープペンの芯は机に置けないのであらかじめシャープペンに入れておくこと
- ・会場では電子機器が禁止のため、電子メールでのスケジュール等は印刷して持参する
- ・会場に入ると、試験が終わるまで会場の外には出られない

〈二次試験〉

- ・人によって面接Ⅰと面接Ⅱの順番は違い、面接ⅠとⅡの間に約一時間半程度の待ち時間があつた（会場で電子機器等は使用できない）ので次の面接に備えたり読書でリラックスするなど時間の使い方を考えておくとい
- ・模擬授業はホワイトボードがほとんどであった
- ・面接のドアを自分で開けるところがあつた（3回ゆっくりとノックをする）
- ・片手にカバンを持ちながらのドアの開閉の練習をしておくとい
- ・自立するカバンを持参したほうが良い、自分だけリュックで目立ったため
- ・靴を脱いで入室する部屋もあるので女性は足指のネイルを落としていく
- ・会場に時計がなく面接も自分で時間を見て移動するため、腕時計は必須
- ・全ての試験が終わるまでスマホの電源をオフにする指示あり
- ・待合室では読書や飲食も可能なため、おやつを持参する方がよい
- ・少し早めに行き、試験が終わって出てきた知り合いから内容を聞くのもあり（会場外で）
- ・面接官の中に民間の人もいたので、わかりやすい言葉で話す

2. 鳥取県 2025

【日程】

＜願書受付期間＞ 3月24日～4月21日

＜一次試験＞ 6月7日

＜一次試験結果発表＞7月9日（水）正午

＜二次試験＞ 7月9日～7月17日（適性検査Web受験）

7月26日～8月2日（適性検査以外）指定する1日または2日

＜二次試験結果発表＞ 9月5日（金）正午

【試験概要】

出願は全て電子申請、自己PRを250字記入

＜一次試験＞ 筆記試験（一般教養60分120問、専門試験60分45問）内容は主にSCOA

＜二次試験＞ 技能・実技試験（ICT活用）専門試験

面接試験Ⅰ グループワーク（討論）を含む集団面接（約40～45分 面接官3人程度）

面接試験Ⅱ 場面指導を含む個人面接（約30分 面接官3人程度）

《ICT活用》20分

Windows PC, Chromebook, または iPad のいずれかを選択し、Google Workspace のアプリを使用し、ドキュメント、スライド、Google Classroom、Google Forms のいくつかを用いて基本的な操作に関する専門試験。

自分が操作しているところが目の前のスクリーンに映し出され面接官がそれを見て判定

① Google アカウントにログインし、「私は教師です」を選択する。

② クラスを作成する。（クラスの名前は受験番号（4桁））

③ 机に貼られているメールアドレスを使用し、生徒を招待する。 ※生徒を招待した後、担当の試験官が他の端末を使用し、自分のクラスに参加する。「参加できました」と声をかけてくれたら、次へ。

④ 手本通りにスライドを作成する。ファイル名は「探究シート」とする。生徒が共同編集できるようにし、課題として提出する。 ※文字の大きさや、フォント、表のサイズなどの指定はない。

（手本）

課題	改善策

⑤ 手本通りにドキュメントを作成する。ファイル名は「課題改善シート」とする。生徒が個別で編集できるようにし、課題として提出する。

※文字の大きさや、フォント、表のサイズなどの指定はない。

課題改善シート

(手本)

氏名 ()

課題	改善策

⑥ Meet を生徒に見えるようにする。

ストリームタブの左側に表示されている「Meet」の「リンク生成」をクリックし、「Meet のリンクを管理」画面が表示され、保存をクリックすれば良い。

※自分で練習した時には教師アカウントが利用できないので、ストリームタブの左側に表示されている「Meet」の「リンク生成」のボタンはないため、実質ぶっつけ本番

⑦ フォームを作成する。ファイル名とタイトルは「振り返り」とする。「今日の理解度は？」(ラジオボタン) 「理解できた」「まあまあ理解できた」「理解できなかった」の三択 b. 「振り返りを書いてください。」(段落) ストリームに「本日中に回答してください。」とコメントし、投稿する。

二次試験：小学校

A さん

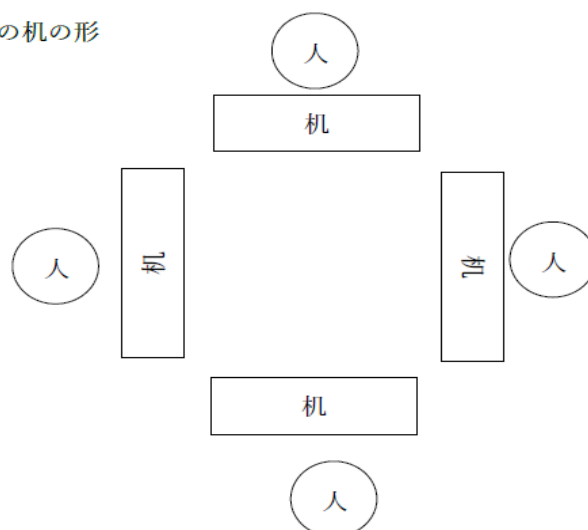
○面接 I 内容 (面接官 3 人 受験生 4 人)

課題文について一人で考える時間 3 分、集団討論 17 分、面接約 20 分

〈集団討論：テーマ〉「日本人の人口が減少する中、人材不足を解消するためにあるものが自動販売機で販売することが主流となった。そのあるものをグループで 1 つ決めてください。」

※メモを取りながら話すことができる

・集団討論の机の形



それぞれ手元にメモ用紙と課題文

《集団面接の質問》

- ・ 討論を終えての感想
- ・ 討論が途中で終わったが他にみんなに伝えたい内容
- ・ 集団討論で話すとき、聞くときに意識したこと
- ・ 一人で課題について考えている時にどのような意図でメモをしたか
- ・ 日本の人口は
- ・ 鳥取県の人口は
- ・ 去年どのくらい日本の人口は減少したか
- ・ 去年どのくらい出生数が減ったか
- ・ 今回は、みんなの意見を否定せずに話し合っていたが、社会で意見を否定する必要がある場面に出くわした場合、あなたはどのように合意形成を行っていくか

○面接Ⅱ内容（面接官 3 人受験生 1 人 30 分）

〈場面指導：テーマ〉「遠足に行った日の夕方、地域の方から学校に対して『海にお菓子のゴミが落ちていた』と注意を受けた。これをふまえて学級全体に指導をしてください。」

1. 入室前に場面指導の課題文が配布される
2. 指導内容の構想をメモしながら 3 分考える
3. メモを持って入室し、課題文を面接官にむけて音読した後に、学年等の設定を述べる
4. その後 2 分間で、場面指導

《場面指導後の質問》

- ・ どのような意図で指導を行ったのか
- ・ 学校としてはどのような対応をとっていくべきか

《個人面接の質問》

- ・ 実習は 3 年生の時だったか
- ・ 取得予定の免許状
- ・ 受験は鳥取県だけか
- ・ 実習で担当した教科
- ・ どのような授業をしたか
- ・ 実習の授業では、どのような資料を提示したのか
- ・ なぜ鳥取県を志望したのか → 今、話した理由以外に志望理由はあるか
- ・ 鳥取県と島根県の地理的環境の違いはなんだと思うか
- ・ 社会科において大切なことは何か
- ・ ”怒ると叱る”の違いは何か
- ・ これまで叱られたことはあるか
- ・ これまで人を叱ったことはあるか
- ・ これまで人に褒められたことはあるか
- ・ ”叱ると褒める”を学級でどのように行っていくか
- ・ 現在の教育で求められていることは何か
- ・ 風通しの良い職場とは何か

(前の質問の答えで「風通しの良い職場」という言葉を用いたため)

- ・いじめらしき状況があったらどのように対応するか
- ・いじめを学校としてはどのように対応するか
- ・いじめを未然に防止するためにできることは何か
- ・今、緊張しているか

Bさん

○面接Ⅰ内容

〈集団討論&集団面接〉テーマ：Aさんと同じ

討論注意書き：明確な役割は決めない

《集団面接の質問》

- ・率直な感想をどうぞ
- ・討論で意識したことは何か
- ・何度か沈黙があったがその時思ったことを行動に起こしたことはあるか
- ・自分らしさが出ていた発言はあるか
- ・自分はどのような役割だったか → 普段は引っ張る側か、ついていく側か
- ・なぜこのような集団討論が試験内容になっていると思うか
→ 教員になった時と絡めて答えて

○面接Ⅱ内容

〈場面指導：テーマ〉：Aさんと同じ

- ・いじめを未然に防ぐ方法は何か
- ・授業で大切にしたいこと
- ・指導と評価の一体をどう考えるか
- ・クラスには意欲がある子もない子もいるが、どう対応するか
- ・クラスに特別な支援が必要な児童がいたらどうするか
- ・保護者から「なぜあの子だけ特別なのか」と聞かれたらどう対応するか
- ・子どもとの信頼関係が崩れる原因と何か（信用失墜行為について）
- ・ズバリ、学校とはどんな場所だと思うか
- ・クラスには多様な児童がいる、多様な児童の例をいくつか挙げてみて
- ・教員はブラックだといわれるがどう思うか

Cさん

○面接Ⅰ内容

〈集団討論：テーマ〉「みんなが集まる新しい施設を作ることになった。どんなものにするか。」

※メモを取りながら話すことができる

《集団面接の質問》

- ・笑顔をしてみてください
- ・一人になったら寂しいと思うか、自分の時間は必要か
- ・教員には色々な仕事があるが、一番大切なことは何だと思うか

○面接Ⅱ内容

〈場面指導：テーマ〉「よそ見や悪さをして授業を聞かない児童が増え、宿題の提出率が悪いのでクラス全体に指導してください。」

《場面指導後の質問》

- ・結局この先、どんな施設がいいと自分は思うか

二次試験：特別支援

Dさん

○面接Ⅰ内容

〈集団討論：テーマ〉

「ある社会問題を解決するためにマッチングアプリを開発しようとしています。だれ（何）とだれ（何）をマッチングさせることで、どのような社会問題がどのように解決されるのでしょうか。3分間各自で考え1つアイデアを出してください。その後集団討論にうつってください。」
（上の枠に課題、下の枠にメモ欄が書かれたA4用紙が机上にあり試験後回収される）

《場面指導後の質問》

- ・今回の集団討論でよかった点
- ・自分の役割
- ・最終的にその後どのように活用するかまでには話が至らなかったなので、あなたが考える最終活用方法は何か
→〇〇と言っていたが、そのように発言した意図や、注目をしたり考えがむいたきっかけは何か
→先ほど話題があがった〇〇のことについてさらに詳しく聞かせて

○面接Ⅱ内容

〈場面指導：テーマ〉 ※自分が考えた場面設定を読みあげてから始めてください

「あなたの学級で校外学習（または修学旅行）の事後学習として1人A3用紙1枚を使って新聞を作ることになりました。ある1人が全く活動に取り組もうとせず、その後、用紙を破いたりぐちゃぐちゃにしまいました。その児童・生徒に対して話をしてください。障害種、学部、学年は各自で設定してください。」

《場面指導後の質問》

このあとさらに続けるとしたらどのようにするか

《個人面接の質問》

- ・出願書類から取得予定免許について
- ・他の自治体への受験（可否）、就活（内定）の状況について
- ・鳥取県を受験した理由について
- ・教育実習でうれしかったエピソードを1つ
- ・特別支援学校で関わる子どもたちに付けてほしい力やスキル
→子どもたちにどんな力をつけて卒業してほしいか
- ・特別支援学校では、医療や食事、放課後デイサービスの方など様々な職種の方々が関わっているが、他の職種の方と関わる時にあなたが大切にしたいことは何か
→「連携」や「情報共有」などの話があったが、学校現場に出たときに「その必要はない」

と言って伝えてくれない、共有しないなどのその必要性に対する意識の差がある教員がいた場合、あなたはどうか

- ・成長していきたいと考えている点について
→そう思うようになったきっかけ、気づいた出来事などのエピソード
- ・教員の性暴力による不祥事が起こっているが学校現場であなたができること、気を付けること、意識すること、考えていることについて
- ・あなたが将来教員になったときに、特別支援学校で仕事をするうえで活かせると考えている長所や強みを1つ述べるとしたら何か

二次試験：中学校

Eさん（社会）

○面接Ⅰ内容

〈集団討論：テーマ〉Dさんと同じ

《集団面接の質問》

- ・最初にお題を見た時、どう思ったか
- ・今の話し合いを生徒がしていたとしたら、褒める点とアドバイスをする点はそれぞれ何か、面接官を生徒だと思って伝えてみて
- ・この話し合いにおいて自分はどのような役割をしたか、それが分かるのは自分の話し合い中のどんな発言からか
- ・話し合いにおいて大切なことと、なぜそれが大切なのかその理由を自分の経験から30秒以内で語ってみて
- ・自分の意見でどのように社会問題を解決できると思うか
- ・話し合いを始める中で意見を言っていく際に、なぜ自分から始めたのか

※討論後、そのまま椅子の向きを変えて集団面接へ入る

順番を指定されたり、考えがまとまった人から挙手制であったりと様々であった

○面接Ⅱ内容

〈場面指導：テーマ〉

「ある生徒が、英語の授業の時だけ保健室に来ています。話を聞いてみると、英語の先生が厳しすぎて授業に行きたくないとのこと。それを受けて、その生徒への指導を考えてください。」

《個人面接の質問》

- ・場面指導では何を意識したか
- ・受容、共感、指導のどれにあたるか
- ・なぜ対象生徒の設定を中学3年生にしたのか
- ・鳥取県以外の受験はしているか
- ・教師を目指すきっかけは何か
- ・なぜ、中学校を選んだのか
- ・社会科の魅力とは何か
- ・社会科の授業でどんな力が必要か
- ・自分が中学生の時に、この先生のこの指導が印象に残っているというものはあるか
- ・なぜ社会科が好きになったのか
- ・中学校の体験学習では何が印象的だったか

- ・誰かが発表をしている時に、周りで目を合わせて笑ったり、こそこそ話したりしているのが分かった時、どのように対応するか
- ・自分の仕事がたまった時はどのように対応するか
- ・自分の性格は固いほうか、柔らかいほうか
- ・なぜ、実習とは別で学校体験に行ったのか

☆アドバイスや会場で気づいたこと

- ・二次試験は朝が早いため、県外者は前泊を考えておくとうい
- ・二次試験会場ではスケジュールが細かく配分されている
鳥取西高校は校舎が複雑で地図を見てもわかりにくいので、10 分前には控室を出て移動する方がよい
- ・会場に時計はなく時間配分が細かく設定されているため、腕時計は必須
- ・控室から試験部屋まで移動するが、声はかからないので自分で時間を見て移動すること
- ・実技のある教科は待ち時間が長く、スマホは使えないので紙媒体の物を持参するとよい
- ・合間の休憩で水分補給するものや一口で食べられる簡単なものを持参するとよい
- ・部屋によって寒いところもあるので半袖で行き、場合によって羽織るものを持参するとよい

以上

3. 岡山県 2025

【日程】

＜願書受付期間＞ 4月15日～5月13日

＜一次試験＞ 7月5日～13日 ＜一次試験結果発表＞ 8月7日

＜二次試験＞ 8月18日～24日 ＜二次試験結果発表＞ 10月7日

【試験概要】（小、中、高共通）

＜一次試験＞ 1日目：筆記試験（教職教養 40分マークシート/教科専門 60分記述）
2日目：面接試験（個人面接 10分）面接日時は1日目に通知

＜二次試験＞ グループワーク（6人20分）
面接試験（個人面接 15分）
実技試験
模擬授業・口頭試問

＜大学3年次等チャレンジ選考＞

大学3年生等が第1次試験の筆記試験を受験することができる。一定の基準に達した者は、令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験で筆記試験が免除される。

小学校

該当者なし

特別支援

Aさん

○一次試験

《個人面接の質問》（10分程度）

- ・特別支援学校の教員になりたいと思った理由
- ・社会の変化に対する子どもを育てるためには
- ・長所を学校現場で活かすには
- ・肯定的な声掛けを学校全体でしていくにはどのようにしたらよいか
- ・保護者が家庭の問題を相談してきて、意見が違ったらどうするか
- ・傾聴したり自分の意見を言うことのねらいは何か
- ・周りの先生が自分はどうしたいのかと聞かれたらどうするか
- ・今まで努力してきたことは何か、何を身につけたか

○二次試験

＜模擬授業：テーマ＞（構想3分、模擬授業7分）

国語と算数の教科書1ページ分が2枚あり、その場でどちらか自分で選択する

教科 学年	課題（終末との指示）	模擬授業後の質問事項
国語	手紙を書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめと振り返りをどう考えているか ・それをさっきの授業でどのように活かしたか ・生活単元学習を行う際に大切にしたいこと ・授業をするときに大切にしていること
算数	ふえるといくつ	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の妥当性を高めるために何を工夫したか ・授業で何を使ったか ・情報モラルを伝えるために具体的に何をするか ・あなたにとって特別支援教育とは

補足：面接官が子ども役になり、口を挟んできたり、野次を飛ばしながら授業の邪魔をしてくる

たとえば→机をガタガタする、ブロックで遊ぶ、間違った答えを言う、数をかぞえずらそうにする、元気がいいなど

（アドバイス）

- ・ICT を使用しているふりをして、黒板は1度も使わなかった
（めあてや、まとめ、子どもの良い意見は書いた方がよかったかも）
- ・ブロックを使用し視覚的に分かりやすくした
- ・県のサイトに岡山授業5（ファイブ）という動画や資料があり、そこに終末のまとめと振り返りの定義があるので、それを活かした授業になるように工夫した

《個人面接の質問》（15 分程度）

- ・特別支援学校の志望理由
- ・特別支援を選んだ理由
- ・小学校を目指した理由
- ・実習はどこに行ったか
- ・実習の感想は
- ・実習で授業をしてみてどうだったか
- ・困ったことはあったか
- ・アルバイトは何したか
- ・ボランティアは何をしたか
- ・ボランティアは具体的にどんな活動か
- ・ボランティアで困ったことはなかったか、またその時どのように対応したか
- ・その対応で毎回上手くいったか
- ・どの障害種を担当したいなど希望はあるか
- ・他の障害種の免許を取りたいか

- ・通勤方法は何か
- ・勤務先の希望はあるか
- ・教員免許の単位は取れそうか

〈グループワーク：テーマ〉（構想10分、協議17分、発表3分）

「自転車のヘルメット促進のための動画作成」

①控え室で待つ

②準備室（30人程度）に行き、グループワークの説明を聞く

グループワークのテーマが書かれてある用紙が配られ、10分間構想の時間が与えられ、そこで用紙の裏を使いメモをする

③時間が来ると、グループごとに教室に入り指示に従う

- ・私のグループは7人（うち社会人4名、大学生3名）
- ・司会者、書記、タイムキーパーは特に決めず、社会人の一人が仕切ってくれた
- ・面接官は2人いるが、指示（椅子を動かしてください、残り何分です）は全てCD音声で教えてもらえる
- ・A, B, C…など各自ゼッケンをつけて話し合うため「Aさんはどうですか」など相手をアルファベット名で話す

（アドバイス）

- ・最初は「よろしくお願いします！」と元気よく始める
- ・明るい人が多め、なかなか意見を言わない人もいたがその人に「先ほどAさん〇〇と話されていましたが、詳しく教えてもらえますか」など話を振るよう意識した
- ・自分の意見だけでなく、他の人の意見を聞きプラスαで話した
- ・演技は恥ずかしがらず、大きく体を動かしたりオーバーリアクションで行った
- ・発表は3分で、最初にその動画の対象者を言い、その後演技にうつる

以下、試験全般において、見ておいた方がよい資料

- ・「夢育」
- ・岡山授業5
- ・第4次岡山県教育振興基本計画
- ・第4次岡山県特別支援教育推進プラン
- ・令和7年度岡山県の特別支援教育
- ・模擬授業は例年☆本（知的障害の子どもの教科書）

こくご☆☆☆国語☆☆☆☆

さんすう☆☆☆数学☆☆☆☆ からでてくる

岡山県教職支援課に行くと、グループワークのテーマの過去問などがコピーできるので、それを見て練習するのがよい

高等学校

Bさん

○一次試験

《個人面接の質問》（面接官 2 人 10 分）

- ・志望校種の志望動機
 - ・なぜ岡山県志望か
 - ・教員として子供たちに何を伝えたいか
 - ・大切な話をしている途中で話を聞いていない生徒にどう対応するか（生徒指導）
 - ・自己肯定感が低い生徒にどう対応するか（生徒指導）
- 質問に答えるとさらに深掘りされる場合もある

○二次試験

〈グループワーク：テーマ〉（30 分 6 名）

「農林水産業の促進」

スーパーへ買い物に来た人にむけて「岡山県のご当地食品」について紹介する
（劇の出来よりも話し合いの仕方・内容を評価される
10 分個人で構想 17 分グループで話し合い 3 分実演）

〈模擬授業：テーマ〉

言語文化 ①書くこと②俳句

前に口頭質問あり

国語科の教科 6 つを答える、その内必修二つについての説明、場面指導、漢文反語、疑問についての 2 分間の説明（ホワイトボードを使っても良い）

（アドバイス）

- ・他県のように事前にテーマは提示されないため注意
- ・学習指導要領の一部が提示され、それにあった授業を構想するため、事前にいくつか考えておくの良い
- ・授業の導入とめあて発表までは確実にいれるように練習した
- ・生徒役面接官からの質問あり（一問のみ）

《模擬授業後の質問》

- ・よかった点
- ・改善点

《個人面接の質問》（面接官 2 人 15 分）

- ・志望校種の志望動機
- ・なぜ岡山県志望か
- ・なぜ国語科志望なのか

- ・ 自己 PR からの質問（ボランティアについて）
そこから何を学んだか、今後どう生かせるか
- ・ 実習についての質問
- ・ 学校全体で不祥事を起こさないためには何が必要か
一つの質問につき 2 個ほど追質問をされる

☆アドバイスや会場で気づいたこと

- ・ 会場は岡山駅から徒歩 8～10 分
- ・ 1 次試験で筆記は集合の一時間前、面接日は 15 分前から入場できる
- ・ 面接室のドアは基本的に面接官が開閉するが、自分で行うところもある
- ・ 願書の時に提出した配慮する点についての質問で、自信があるか否かという自分がした回答によっては、英語で質問をされたり ICT について詳しく聞かれる
- ・ 筆記試験は時計のない所もあり腕時計必須、手を挙げればあと何分かを教えてくれる
- ・ クールビズで上着なし、半袖で OK
- ・ ゴミを持ち帰るようにいわれるため袋が必要
- ・ 会場によっては、上履き下履きを入れる袋が必要

以上

4. 広島県 2025

【日程】

＜願書受付期間＞4月7日～5月7日

＜一次試験＞7月12日、13日 ＜一次試験結果発表＞8月1日

＜二次試験＞8月16日～18日 ＜二次試験結果発表＞9月25日

【試験概要】（小、中、高共通）

＜一次試験＞筆記試験（教職教養 30 分、専門教養 120 分）

＜二次試験＞面接試験（個人面接 25 分、面接官 2 人）教科等実技、模擬授業

第一次試験合格をした人はウェブからアンケート用紙をダウンロードしてください。

第二次試験における個人面接での参考とするため、次の問に答え、個人面接試験日に必ず持参してください。（手書きだけでなく PC から入力して印刷したものも可能）

＜アンケート用紙内容＞

1. あなたの「県・市の希望」（広島県・広島市・どちらでもよい）と広島県・広島市の教育施策を踏まえて、どのような教員を目指したいか具体的に答えてください
2. あなたの考える「教員のやりがい」とは、どのようなことですか
また、それはなぜですか

二次試験：小学校

A さん

＜模擬授業：テーマ＞（30 分構想 15 分授業）

「小学校 3 年生 算数科 あまりのある割り算」

- ・片面一枚の問題のみが載っている
- ・目標、学習活動、教師の指導留意事項、評価方法を書くスペースがある
- ・特に本番は教科書のようにヒントや流れなどが書いてあるのではなく、問題しか載っていない
- ・面接官の児童役は 3 人で授業始めの挨拶はしてくれる
- ・模擬授業中に当てると発言してくれるが、それ以外の発言や問題行動などはない
- ・机間指導なし

《模擬授業後の質問》

- ・本時の授業構成（そのあとの流れ）はどのようにする予定だったか
- ・児童がどのような状態になれば目標達成だとみなすか
- ・分からない児童、授業についていけない児童の対応はどのようにするのか
- ・ICT 機器はどのように活用するか
- ・初日の面接での自己アピールを含めてもう一度自己アピール

- ・教師として何を一番大切にしたいか
- ・他の教員との連携はどのようにするか
- ・学級経営が上手くいかなかったらどのように対応したいか

《個人面接の質問》

- ・自己アピールを簡潔に
- ・なぜ免許を3枚も取得しようと思ったのか
- ・とった免許の中で小学校が決め手になったのはなぜか
- ・実習の中での一番印象に残ったこと
- ・実習で大変だったこと
- ・特別支援の知識をどのように活かしたいか
- ・他の県の採用試験や企業は受けたのか
- ・今まで一番苦しかったことは何か、それをどうやって乗り越えたのか

二次試験：中学校（30分構想 15分授業）

Bさん（理科）

〈模擬授業：テーマ〉

「カイロを作成する（2年生/理科）」黒板とチョークのみ

- ・教科書1ページ見開きプリントが渡され、面接官が生徒役で指導案とプリントを見ながら行う（熱に関する指導案作成をした）
- ・模擬授業後そのまま面接にうつり、指導案と教科書プリントは見ずに授業の改善点と工夫した点を伝える
- ・面接官を保護者と想定して2分間でどんな学級経営を行うのか指導方針を伝える

Cさん（社会）

〈模擬授業：テーマ〉

「自然を生かした観光産業 北海道地方（2年生/社会）」

《模擬授業後の質問》

- ・展開と工夫したポイント
- ・生徒に単元全体の見通しを持たせるためにどのようなことができるか
- ・生徒指導で大事なことは
- ・生徒指導で大事なことは
- ・教員になろうと思ったきっかけは何か
- ・教員の課題とは何か

《個人面接の質問》

- ・取得見込免許状は全て取れそうか
- ・広島市を志望する理由

↓平和教育と答えると→これまでに平和教育で印象に残っていることは何か

- ・なぜ中学教員になりたいのか
- ・大学で学業以外に取り組んだことは
- ・参加してよかったボランティアは何か
- ・教育実習で印象に残っていることは
- ・アルバイトで苦労したことは
- ・最後の余った時間で自分の強みを話して

Cさん（音楽）

〈模擬授業〉（30分構想、15分授業、15分面接 面接官3人）

- ・問題用紙は題材名、楽譜の記載のみ（授業のヒントとなるようなイラストや文章などはなし）
- ・30分で1時間分の授業を考える
- ・指導案フォーマットには、題材名、本時の目標を書く欄、その下に教授行為、生徒の学習活動、評価方法を書くための表が記載されている
- ・授業では、面接官3人のうち2人が生徒役として授業に参加 挙手制の発問をすると、積極的に答えてくれる
- ・授業前の挨拶のやり直しなどの、授業外の指導、授業中の机間指導は禁止
- ・授業中、自分の手元に問題用紙と指導案があるため、見ることは可能
ただし、あからさまに見ていると評価が下がるため、机上に置き、教科書を見るようにして見ていた
- ・リコーダーを扱う授業を行ったが、もちろんリコーダーなど試験官も受験者も持っていないため、音出しをする時間などは明確に取らず省略 しかし、身体を動かすことは可能であったため、面接官を立たせずに身体を動かす程度にした

《模擬授業後の質問》

- ・授業全体の流れはどのようなものであったか
- ・授業をする上で特に気をつけたことは何か
- ・授業中に身体を動かしたのはなぜか
- ・先生になったとき、学級開きで生徒にどのようなことを伝えたいか
- ・生徒とどのような関係を築きたいか
- ・主体的・対話的で深い学びを実践するにはどのような授業が考えられるか
- ・もし自身の言うことを全く聞かない生徒がいた場合どのように関わるか
- ・最近の学校現場の気になるニュースは何か

《個人面接の質問》（面接官2人 受験生1人 25分）

- ・今日は島根から朝早く来たのか、実家から来たのか
- ・試験の準備はどれくらいしてきたか
- ・広島市を希望する理由
- ・教員を志望する理由、きっかけ

- ・自分の長所
- ・アルバイトで身につけたこと
- ・大学でサークルなどには入っていたか
- ・大学生活で夢中になったこと
- ・自分は小学校教員に向いていると思ったことはないか
- ・教員の不祥事を減らすためにはどうするか
- ・教員になるにあたって不安なことは何か
- ・教育実習でどのような授業をしたのか

☆アドバイスや会場で気づいたこと

- ・一次試験会場では、ジャケットを脱いでよいという指示あり、クールビズでよい
- ・エアコンのない扇風機だけの控室があるので服装注意
- ・どの会場も靴を履き替えたので中用のスリッパが必要
- ・部屋によって時計がないところがあるので腕時計必須（スマホは電源オフのため）
- ・消しゴムくず、ゴミを持ち帰る袋が必要
- ・開場後、トイレは混むので早めに済ませておく

以上

- ・パソコンをノート代わりにするといったが、その際に気を付けることは何か
- ・コミュニティスクールなどの地域連携の良さは何か
- ・保護者からの信頼を得るためにどのようにするか

B さん（社会科）

〈小論文：テーマ〉（50 分）

児童生徒の自発的な意見発表や話し合いの場の設定など、子どもたちが自由な発想で互いの人権を尊重し合える環境づくりの推進が求められています。

あなたは、なぜ、このような環境づくりが求められていると考えますか。

また、あなたは教員として、日常的な教育活動の中で、どのようなことに取り組んでいますか。具体的に書いてください。（800 字以内）

〈模擬授業：テーマ〉（受験生 6 人 面接官 3 人 約 30 分）

「心の健康の大切さについての授業の導入部分を 5 分間で構想しなさい」

※模擬授業で想定する学年は自由

自分の構想した模擬授業を 1 人ずつ実践 発表者以外の受験生は生徒役として参加
順番はくじ引きで行う

〈集団討論：テーマ〉（約 30 分）

「心の健康の大切さについての授業」

実践した模擬授業（自分以外の受験生の者も含める）を踏まえて討論する

※司会者等の指定はなし、板書の活用可能

〈個人面接〉（受験生 1 人 面接官 3 人 約 20 分）

《場面指導後の質問》

- ・教室の後ろの掲示物が破られていた時、あなたならどのように指導するか
→回答を踏まえて追加で質問

《教育的な質問》

- ・教育の DX 化が唱えられているが、あなたはどのように活用していくか
→具体的に活用する構想があるのであれば、教えてほしい
- ・生徒たちもスマートフォンなどで情報に触れ合う機会が多いが、どのように考えるか
- ・ふるさと教育の意義とは
→どのようにふるさと教育を行っていくか

☆アドバイスや会場で気づいたこと

- ・集団面接は A、B、C と 3 グループに分けられており、当日に発表される
基本的には同じ校種・教科の受験生と同じになるようになっていて感じた
- ・会場内ではスマートフォンといった電子機器の使用が可能、会場の出入りも可能で
試験の 15 分前までには教室に来ておくように案内がある

- ・服装について案内はなかったが、クールビズの方が多かった
 - ・一次試験の問題用紙が大きいので机の上に物を置かない方がよい
 - ・うわばき、体育館シューズ、小学校は短縄（なわ跳び用）、音楽実技に必要な楽譜等を持参する
 - ・集団面接と実技試験の間の待ち時間が 2～3 時間と長いので本や飲み物を持参したり、控室では受験者同士で対策等をすることも可能
-

以上